

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」

たまちゃん通信

平成 28 年 2 月発行 14-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311 まず、
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

親子チャレンジ広場や子育ての和と輪と話

「宮崎おてだま通信」平成 27 年 12 月号が届く

宮崎お手玉の会(弘田和子会長)は、平成 27 年 10 月から 11 月の行事をまとめた会報「宮崎おてだま通信」27 年 12 月号発行し、このほど本部に届きました。

恒例の「都城霧島ファクトリー」の「親子チャレンジ広場」には、2 日間で 300 人が訪れました。

机の上に張った糸を挟んで、2 人が交互にお手玉を投げる(片方は小さなバケツ)ゲームが好評でした。

お手玉数投げにも、多くの小さな子どもたちがチャレンジ。「お手玉試験」では、いくつゆることができるかを競いましたが、子どもたちが次々に「先生数えて」と後をついてくるので、10 人でギブアップしました。

交流センターでは、「折り紙教室」を開催しました。子どもたちや、折り紙スキの方々、毎回、15 人ほど集まりました。その作品は、文化祭で発表し、好評でした。

文化祭では、谷口なが子ちゃんのブローチも販売しましたが、よく売れました。

フローランテ宮崎でハロウィンイベントを開催

フローランテ宮崎では、10 月の日曜日に、ハロウィンイベントを開催しました。楽しい仮装をして子どもたちと一緒に、スマートボールや皿回し、空き缶釣りなど、いつものゲームでにぎやかに 3 時間ほど、子どもたちと交流しました。

日が暮れても、ほの暗い明りの中で、「お手玉」や輪投げなどに挑戦する子どもたちで、大忙しの日となりました。

宮崎日日が 75 周年記念の「子育ての和と輪と話」

宮崎日日新聞の 75 周年イベント「子育ての和と輪と話」が、市民プラザで開催されました。「ぱれっと」は、パネルシアターとミニバルーンショー、親子お手玉遊びを。「市レク」は、ふれあい子ども広場を担当。

お手玉遊びでは、親子 15 組と遊びました。参加者に、お手玉遊びの楽しさを伝え、お手玉をプレゼントしました。

これからも、お手玉遊びを広げていきたいです。

宮崎市の「子育てフェスティバル」は、11 月 15 日に行われ、100 余りの子育て関係団体が、市民プラザに集まり、お互いに活動内容を発表しあいました。

ここでも、「ぱれっと」は、パネルシアターとミニバルーンショーを披露しました。キラキラ大きなお手玉を、キラキラバケツに入れる親子のゲーム試みました。大好評でした。

(写真は、「宮崎おてだま通信」平成 27 年 12 月号)

